

派遣先所属 宮城県気仙沼地方振興事務所 農業農村整備部  
氏 名 高橋 吉浩 (たかはし よしひろ)  
派遣期間 平成 29 年 4 月 2 日～平成 31 年 3 月 31 日

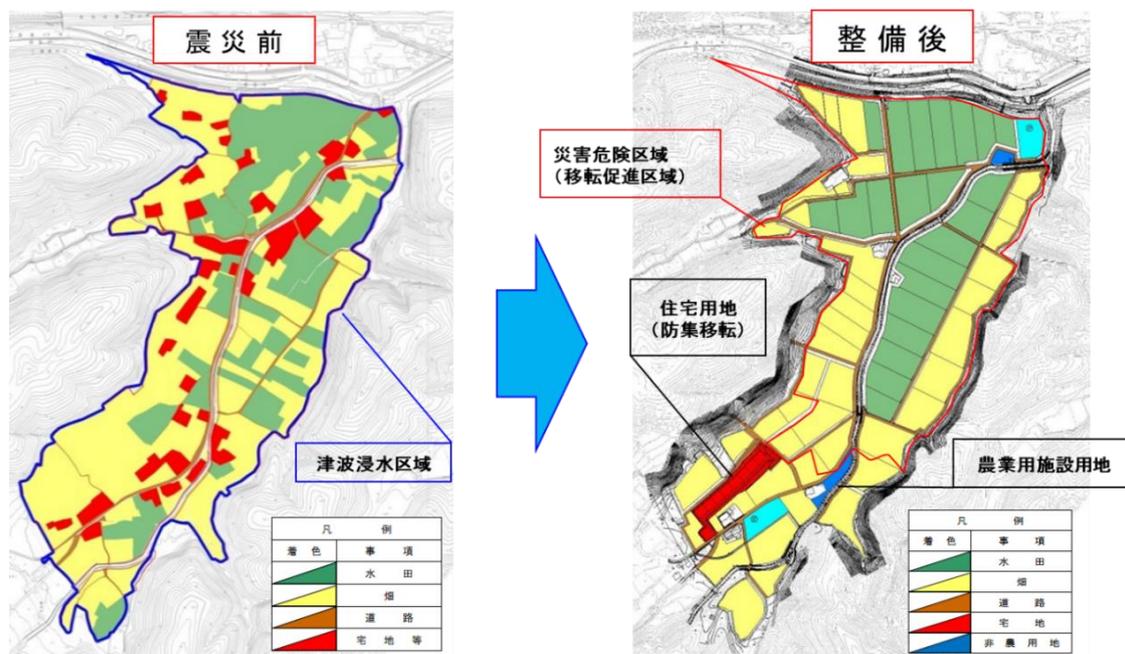
## 1 派遣業務の内容、現況

派遣先の気仙沼地方振興事務所農業農村整備部では、主に気仙沼市・南三陸町の農地・農業用施設・農地海岸に係る東日本大震災からの復旧復興事業に従事し、工事施工管理・計画変更及び事業推進に係る関係機関や地元との調整の業務を行っています。又、今年度より新たに復興交付金「農山漁村地域復興基盤総合整備事業」による気仙沼地区(4工区)のは場整備事業を担当することになり、宮城県職員と共に、暗渠排水工事などの発注や、事業完了にむけて各工区ごとの地元説明会を開催し、必要付帯工事等の取りまとめを行っています。

震災から 7 年 8 ヶ月が過ぎ、気仙沼管内の復旧復興は順調に進んでいますが、残工工事の発注・施工管理、計画変更や竣工認定などの事務手続きなど、全ての完成にはもう少し時間がかかりそうです。

派遣先における他の都道府県からの派遣職員は、鹿児島県や宮崎県などで、お互いにコミュニケーションを取りながら仕事に取り組んでいます。

土地利用の整序化を取り入れた整備計画事例



農山漁村地域復興基盤総合整備事業 「西戸川工区」

## 2 被災地の復旧・復興の状況

気仙沼管内における農地の災害復旧状況は、被災面積 1,135 h a に対して着手面積が 1,122 h a、着手率が 99%、そのうち完成面積は 1,108 h a、完成率は 99% となっています。(平成 30 年 9 月 11 日公表(平成 30 年 8 月末時点))なお、農地復旧の完了見込みは、気仙沼市が平成 30 年度、南三陸町が平成 29 年度となっています。

農業用施設の災害復旧状況は、復旧予定 14 地区のうち気仙沼市は 11 地区が完成、南三陸町は 2 地区が完成、1 地区は、平成 30 年度完成予定となっています。

農地海岸の災害復旧状況は、復旧予定 19 ヶ所のうち気仙沼市は 7 か所、南三陸町は 12 か所のすべてが完成しています。



農山漁村地域復興基盤総合整備事業「廻館工区 田んぼアート」

## 3 被災地へ派遣となって感じたこと

宮城県へは全国から復興支援のための職員派遣があり、多くの農業土木技術職員と共に仕事をさせていただきました。このことにより様々な考え方に触れ、いろいろな地域の農業事情を知ることができ、貴重な体験を得ることができました。さらには人脈が大きく広がったことにより、問題解決の手掛かりとなる情報・考え方を収集できる可能性も大きく広げることができました。これまでの宮城県への派遣経験を生かし、被災農地の復旧と地域農業の復興へ向けて微力ではありますが、引き続き業務に邁進したいと思います。

(平成 30 年 10 月作成)